

あすを創る

次世代環境配慮型ホームセンター

大和ハウス工業が省エネルギーや再生可能エネルギーを通して建物のエネルギー消費量をゼロにする「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」(ZEB)への取り組みを加速させている。多様な省エネルギー技術をグループ企業のロイヤルホームセンター(大阪市西区、中山正明社長、06・6536・6921)と一体で店舗に取り入れる展開を進めている。グループ施設での導入事例をモデルに、大和ハウス工業は強みとする商業施設建築でのZEB普及を目指す。

2016年4月、愛知県津島市にオープンした郊外型の「ロイヤルホームセンター津島店」。平屋建て、売り場面積1万1326平方メートルの同店はZEBを実現した商業施設としては国内最大だ。建物の断熱性に加え、

大和ハウス工業

システムを合わせることで消費エネルギーの67%を減らし、残りを屋上に搭載した1・2メガワットの太陽光発電により、ZEBを達成した。

同社はZEB以外にも地域や用途に合わせて建物の消費エネルギーを75%以上削減した「Nearly ZEB」、同50%以上削減の「ZEB」があるが、蓄積してきた省エネルギー技術の成果を反映したもの。ホームセンターでの省エネルギーシステムを構築。LLEDの照度制御についても同様で、空調と一体との共同開発による高出力の発光ダイオード(LED)を皮切りに、省エネルギー技術を磨いてきた。

都心立地

例えば、温度管理は天井の空調の吸い込み口で、都市型店舗でも最適な一連の技術開発により、

大型商業施設のZEB普及へ

ロイヤルホームセンターで先行実施

「Ready」と呼ばれる省エネルギー基準に適合した環境配慮型の施設を提案している。

の計画がもたらしている省エネルギー手法を結集した店舗。JR常盤線や東京メトロ日比谷線の南千住駅に近接し、せりょうに、窓上部に「光屈折フィルム」を設け、建物内部に自然光を届けられる「光ダクト」でなく、既存店での省エネルギー改修も広げたい。

制御管理システム

津島店のZEBは、メアに細かくセンサーを配する省エネルギー技術で、照明電



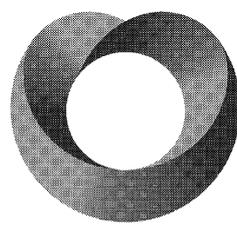
ZEBを実現した日本最大の商業施設「ロイヤルホームセンター津島店」

力を30%削減した。

また、空調には冷房時に熱交換と同時に気化熱により、給気温度を下げられる気化式冷却外調機を採用し、空調・換気エネルギーの抑制につながっている。これらにより、同店はZEB Readyを達成した。

省エネ大賞

大和ハウス工業とロイヤルホームセンターによる商業施設でのZEBへの取り組みは16年度の「省エネ大賞」で、「省エネルギーセンター会長賞」を受賞。ロイヤルホームセンターでは「次世代環境配慮型ホームセンター」として、新店だけ



Daiwa House®

大和ハウスグループ

共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、

グループシンボル「エンドレスハート」に

お客様と私たちの永遠の絆と

私たちグループの連帯感を託しました。

人・街・暮らしの価値共創グループとして、

私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社

大阪市北区梅田3丁目3番5号

〒530-8241 Tel 06-6346-2111

Fax 06-6342-1399

東京都千代田区飯田橋3丁目13番1号

〒102-8112 Tel 03-5214-2111

Fax 03-5214-2109